

ナゴヤドームで 草野球!

恒例の
ドラ番対決
お伝えします



ドラゴンズのホームグラウンド・ナゴヤドームで、誰でも気軽に草野球ができることをご存知ですか?

ドラゴンズの熱闘をみなさんへお届けしている、新聞社・放送局のドラゴンズ担当者(通称ドラ番)による草野球対決が、今年もドームで行われました。そのダイジェストをお伝えします!

序盤からゲームが動きました。今年の昇竜ユニホームを着て気合十分の読売新聞・田上記者がヒットで出塁すると、中京スポーツ・霞上記者も続くなど連打で先制点!スコアは1-0に!



田上記者



霞上記者

1回

立ち上がりから
好調の新聞チーム



吉本記者



砂川ディレクター

先攻が放送チームに決まり、プレーボール!新聞チームの先発は共同通信の吉本記者。放送チームを三者凡退に打ち取ります。放送チームの先発は東海テレビの砂川ディレクター。

3回

放送チーム秘密兵器を投入!

新聞チームの吉本記者の力投を前に放送チームはゼロ行進。危機感を募らせた放送チームは、早くも秘密兵器を投入。昨年まで現役でワンポイント左腕として活躍した、中日ドラゴンズ広報部・小林正人さんをマウンドに送ります。これには新聞チームの打線も沈黙。



ドラOB・小林正人さん

2回

新聞チームの勢いは止まらない?!

新聞チーム先発の吉本記者が好投し、放送チーム打線をゼロに封じます。その裏の新聞チーム攻撃は、先頭打者・中日スポーツ川本記者のスリーベース、中日新聞・佐藤記者のツーベースヒットなどで2得点。スコアは新聞チームが依然リードの3-0に。

タイムリーヒットを放つ佐藤記者



最終回にまさかの結末が!

放送チーム最後の攻撃。「ドラHOT+」のアシスタントを務める、東海テレビ・上山アナウンサーの初ヒットをきっかけに猛打爆発!なんとこの回、一挙6点を挙げます。裏の新聞チームの攻撃を0点に抑えスコアは6-5、放送チームの劇的な逆転勝利で幕を閉じました。



上山アナ



放送チーム初のタイムリーを放ったテレビ愛知・片山ディレクター

5回、6回は両チーム無得点のまま終わり、このまま新聞チームの大勝で間違いなし!と思いきや...



チームメイトとハイイタツする川本記者

4回

新聞チームが突き放す!

新聞チームは4回裏にもチャンスメイク。先発ピッチャー吉本記者のスリーベース、川本記者のタイムリーツーベースヒットなどでダメ押しの2点を追加。5-0と放送チームをさらに突き放します。



最後は全員で記念撮影!

こぼれ話

放送チームの助っ人として元マラソン選手の加納由理さんも参加していました。



エラーも笑顔でカバーし、ムードメーカーとして大活躍した東海テレビの斉藤アナウンサー

あなたもドームで草野球を楽しんでみませんか?

■料金表

すべて消費税込

募集時間帯	早朝	A	B	C	D	E
	5:00~8:00	8:20~10:50	11:10~13:40	14:00~16:30	16:50~19:20	19:40~22:10
平日	162,000円	216,000円	216,000円	216,000円	270,000円	270,000円
土日祝日	162,000円	270,000円	270,000円	270,000円	324,000円	324,000円

※グラウンド、ベンチ、カメラマンスペース、仮設スコアボード、控室1室、喫煙所が利用できます。
※プレイヤー、応援者を含め2チーム合計50名まで入場できます。

お問い合わせは **052-719-2120** (ナゴヤドーム事業推進部 草野球担当まで: 平日10時~17時30分)

空き状況は、ナゴヤドーム公式サイトでご確認ください。

<http://www.nagoya-dome.co.jp/>